

岩倉使節団と新しい外交

名前 _____

_____ 月 _____ 日

今日の問い

政府は条約改正と東アジアとの関係づくりに、どのように取り組んだのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 岩倉使節団は何のために欧米へ向かったか。

不平等条約の改正

1871年、¹ 岩倉具視 を代表とする ² 岩倉使節団 が欧米に送られ、
³ 大久保利通 らも加わった。不平等条約の ⁴ 条約改正 を交渉しようとした
が、欧米はこれに応じなかった。使節団は欧米の制度や産業を学んで帰国した。

2 東アジアとどんな関係を結んだか。

征韓論・日朝修好条規

使節団の留守中に朝鮮に開国をせまる ⁵ 征韓論 が高まったが、帰国した大久保らの反対でおさえられ、⁶ 西郷隆盛 や ⁷ 板垣退助 は政府を去った。その後、朝鮮とは1875年の ⁸ 江華島事件 をきっかけに、1876年に不平等な
⁹ 日朝修好条規 を結んだ。

年表 — この単元のできごと

1871

日清修好条規を結ぶ。岩倉使節団が発発する

1873

征韓論をめぐる西郷隆盛・板垣退助らが政府を去る

1875

江華島事件が起こる

1876

日朝修好条規を結ぶ

まとめ

今日の問いに答えよう。「岩倉使節団」「日朝修好条規」の2語を使って、2文で書きなさい。

(例)政府は岩倉使節団を欧米に送って条約改正を交渉したが、認められなかった。一方、朝鮮には江華島事件をきっかけに、朝鮮にとって不平等な日朝修好条規を結ばせ、開国させた。

☐ 岩倉使節団の目的を説明できる☐ 征韓論をめぐる対立がわかる☐ 日清・日朝の条約を比べられる

できた

/ 9

chiritsumo-drill.com
ほかのプリントは [こちら](#)

ちりつもドリル

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

1 / 1

G12-REKI-IWAKURA-NOTE-01-A